

新居浜駅周辺まちづくり協議会 委員

H28.8.2(第7回)

No.	区 分	所 属	役 職	氏 名	備 考	出 欠	
1	学識経験者	愛媛大学大学院	教授	吉井 稔雄		○	
2		新居浜工業高等専門学校	校長	迫原 修治		○	
3	関係事業者又は 団体の者	(一社)新居浜市医師会	会長	中山 恵二		×	
12		泉川校区まちづくり連合自治会	事務長	飯尾 秋季		○	
4		(一社)新居浜市観光協会	専務理事	鎌田 眞太郎		○	
5		四国旅客鉄道(株)	総合企画本部 担当部長	長戸 正二		○	
6		新居浜商工会議所	観光まちおこし委 員会委員長	妹尾 次郎		○	
7		新居浜市女性連合協議会		尾崎 恵		○	
8		(公社)新居浜青年会議所	理事長	篠原 大蔵		○	
9		新居浜市農業委員会	農地部会長代理	篠原 修		○	
10		新居浜市農業協同組合	常務理事	曾我部 英敏		○	
11		新居浜市福祉施設協議会		矢野 健吾		○	
13		新居浜市連合自治会	副会長	坂上 公三		×	
14		公募	市民公募委員1		近藤 直緒美		○
15			市民公募委員2		河端 友史		○

新居浜駅周辺まちづくり協議会（第7回）

議 事 概 要

日時：平成28年8月2日（金）

10時30分から12時00分まで

場所：新居浜市市民文化センター

別館1階第6中会議室

1. 開会 : 新居浜市建設部長より挨拶

2. 議事

(1) 委員会会長の互選、副委員長の指名

出席委員の互選により、委員長は愛媛大学大学院 吉井教授に決定した。また、委員長の推薦により副委員長は新居浜商工会議所 妹尾氏に決定した。

(2) 平成28年度スケジュール

事務局から資料説明

《協議》

愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	・ 平成28年度スケジュールについて、ご意見等いかが。 (質問、意見なし)
----------------------	----------------------------------------------

(3) 整備目標（案）ならびに整備計画（案）の検討について

事務局から資料説明

《協議》

愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	・ 整備目標（案）について、ご意見等いかが。
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	・ 3. について、「強制力」の意味するところは何か。
事務局	・ 計画実現のために一定の強制力を持つ制度を利用しようとするものです。なお、計画は皆さんと協議しながら作成し同意を得て実施するのであり、行政主体で進めるものではありません。
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	・ 市の中心にある立地等考慮すると、農地を減らす方向の考えは許容しにくい。しかし、農業をどんどんやろうと言う人は少ないと思う。 ・ また営農継続を希望される方について、地区周辺で代替地を探すことは難しい。今後の営農について、地権者意向を把握できるようなアンケート調査結果等はないか。
事務局	・ 地区を対象としたアンケート調査結果はあるが、所有地の利用予定を確認した程度のもので、営農意向の確認ができるような内容ではありません。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	・ 地区内農地の規模はどのくらいか。
事務局	・ 育苗施設を含んで約4.8haです。
新居浜市商工会議所 観光町おこし委員会委員長 妹尾 次郎氏	・ 4に「事業化延期」とあるが、想定される理由はあるか。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅南の整備にあたっては、駅北の状況を見ながら進める方向の考えもあったため記載したもので、特に意図する事柄はありません。 ・ 財政的に厳しい時代でもあり、良い案ができて市民の理解が得られれば進めるが、そうでなければ「すぐに実施」の判断はできない。事業延期の意見もあり、魅力的な案が作れなければ積極的に進めることは難しいと考える。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ それは費用対効果も踏まえてと考えてよいか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ はい。ただし、費用対効果分析は結果が一般的にわかりにくい。何らかわりやすいとりまとめを考え、材料としたいと考えます。
(公社)新居浜青年会議所 理事長 篠原 大蔵氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3の「自然エネルギー」はどのようなものを想定しているか。 ・ また、それも含めて当協議会で議論すると考えてよいか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在のところ具体化していませんが、太陽光発電等が候補として考えられます。ほかには小水力発電等もあります。 ・ 詳細は今後、検討できれば良いと思います。
新居浜市女性連合協議会 尾崎 恵氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3の「駅前の反省」とは何か。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主にはまちの景観です。公共施設については一定の整備ができたと考えますが、個人の換地については十分な成果が得られていないと考えます。 ・ シンボルロードからの乗り入れは行わないルールとしていたが、任意で強制力のないルールであるため、必ずしも守られていない。景観を考えるためには、皆さんの理解を得た上で何らか強制力のある仕組みとする必要があると考えます。 ・ シンボルロードの景観については、駅前地区のまちづくり協議会で議論を行いルール化したものの、現実には計画通りとはならなかった。計画実現のためには一定の強制力が必要との意見もあり、それを踏まえての目標提示となっています。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 強制力のある計画については、「…します」とあるが「…する方向で考えている」という理解でよいか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ はい。

(4) 整備計画(案)について

事務局から説明

《協議》

愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 整備計画(案)について、ご意見等いかが。1案から順に意見をお願いします。
(1案について)	
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3案ともこのまま地元の会に提示する予定か。今日の会議を受け何らか変更は加えるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少し修正は加えたいと考えています。
(公社)新居浜青年会議所 理事長 篠原 大蔵氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商業施設によって、ずいぶんと変わってくる。商業施設のイメージはどのようなものか。まちづくり協議会で誘致企業を検討するのか。それとも企業の動向に任せるのか。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> 会議の中で、どのような企業に声をかけるかを検討したい。たとえば、スーパーマーケット関係や、遊戯施設関係といったものなど。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> できるだけ、市民が商業を実施するのが望ましい。ダメなら、外から呼んでくる。 市民がどのような施設を望んでいるかを考える。なお、10～15年先をイメージすべき。 具体的なイメージがあれば、提案願います。
新居浜市農業員会 農地部会代理 篠原 修氏	<ul style="list-style-type: none"> 検討の前に地権者の了承が得られないと実現はできないのではないか。アンケートを実施してはどうか。
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	<ul style="list-style-type: none"> 田所にある本館の移転計画があるが、1.2haでは狭い。 直販所としての利用を想定しても、1.2haでは手狭。また、出荷農家が少ないことも課題。
新居浜工業高等専門学校 校長 迫原 修治氏	<ul style="list-style-type: none"> 南北一体化とは、どのようなイメージか。北に対し南のコンセプトはあるか。 また、南に求める役割はどのようなものか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 役割分担しながら、相互に補完しているような位置づけと考えています。 駅前地区では、スーパーやミュージアム、シンボルロードの整備のほか、交通結節点としての整備が行われた。駅南はにぎわいを主体とした整備が行われると良いと考えている。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> 南北で明確に区分するのではなく、北を含めて拠点と考えればよいか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> はい。南北の駅周辺を拠点として整備することを考えたい。
新居浜工業高等専門学校 校長 迫原 修治氏	<ul style="list-style-type: none"> にぎわいと育苗は相反するのではないか。
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	<ul style="list-style-type: none"> 昨年までの協議を受けて、育苗施設は外部移転を考えている。 農業公園という意見も出たが、年間を通しての利用は難しい。 選果場もあるが、これは皆に見ていただく施設にもできると考えている。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> 家庭菜園としての利用は考えられないか。
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	<ul style="list-style-type: none"> 家庭菜園は、別の場所で検討しており地区内での実施は難しい。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> 1案、2案、3案すべてに関することであるが、居住者を増やす仕掛けが必要。これからはいろいろな世代（高齢者のみではなく）の居住が必要になる。特に市営住宅にはそのような機能が求められる。
(2案について)	
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	<ul style="list-style-type: none"> 市の中心にある立地等考慮すると、農地を減らす方向の考えは許容しにくい。 また営農継続を希望される方について、地区周辺で代替地を探すことは難しい。今後の営農について、地権者意向を把握できるようなアンケート調査結果等はないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 地区を対象としたアンケート調査結果はあるが、所有地の利用予定を確認した程度のもので、営農意向の確認ができるような内容ではありません。

愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区内農地の規模はどのくらいか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 育苗施設を含んで約 4.8ha です。
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本地区は市の中心、JA 用地が無くなる案では組合員の下承が得られない。 ・ 育苗施設は別にして、1.0~1.5ha 程度の用地は必要。
市民公募委員 河端 友史氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園が広いが、これは防災公園をイメージしたからか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的に防災をイメージしたものではない。内容はこの会議をはじめ、協議して決めたい。 ・ なお、防災公園としては規模がやや小さい。広さのイメージとしては学校の運動場+α 程度です。
市民公募委員 河端 友史氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的を決めなければ規模も決まらないのではないか。 ・ 商業施設も同様。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共公益施設とはどのようなイメージか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ あかがねミュージアムとの連携を考え、文化ホール等をイメージしています。体育館や多目的なアリーナなども含まれます。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ あかがねミュージアムのような大きな施設のイメージか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内容はこの会議で決めて行ければ良いと考えます。現時点で新居浜市として決めたものではありません。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園も同様か。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ はい。規模も 1.6ha にこだわるものではありません。利用方法・機能に合わせて考えたい。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在のところは、公園というよりもイメージ的にはフリースペースに近い。
市民公募委員 近藤 直緒美氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て支援施設も計画されているので、フリースペースだけでなく、遊具や日除けなど子供の利用も考えたい。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園の一部の区画には、そういう機能もあった方がよい。
(公社)新居浜青年会議所 理事長 篠原 大蔵氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1.6ha もの公園が地区の真ん中に計画されるのであれば、ドッグランやグラウンド・ゴルフなど何らか仕掛けを考えたほうがよい。ただ公園があるだけでは、何のために集まるのかが分からなくなる。 ・ また、公共公益施設用地のところを JA 用地へ、子育て支援センターのところを公共公益施設にできないか。2案に JA さんが無いのは違和感がある。
市民公募委員 河端 友史氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ あかがねミュージアムはやや物足りない。イベントができる新居浜市の目玉となる文化ホールなどの誘致が駅前の活性化には良いのではないか。
(公社)新居浜青年会議所 理事長 篠原 大蔵氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以前、上部地域の子供を対象にどのような施設が欲しいかアンケートを実施した。意見としては図書館が多かった。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館を検討に加えます。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区中央の道路に挟まれた空間は歩行者専用道路か。 ・ 公園とすることは不可能か。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩専ではなく、緑地的な土地利用を想定しています。 ・ 公園とすることも可能と考えます。

新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	・ 1案と比べ、住宅の面積が若干違うがどうか。
事務局	・ 考え方の基本は現状の回復程度と考えています。規模の違いは他の施設を含めた割り付けの関係で、特に意味はありません。
新居浜市福祉施設協議会 矢野 健吾氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現実的なところでは、公園をJA用地にする案もある。 ・ コンセプトを「文化」とすれば文化センター、コンセプトを「体育・運動」とすれば、公園や体育館となる。 ・ 公園の規模が十分でないのであれば、「文化」をコンセプトにすれば文化センターはあう。あかがねミュージアムは駐車場の不足などの課題もあり補完できる施設になれば良い。 ・ 日中の利用が少ない急患センターが地区に合うか検討が必要。適地は他にあるのでは。道掛かりがよく、次の病院にも行きやすい場所がいい。土日に混雑しないところがいい。
(3案について)	
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	・ 上部地域において、市営住宅は不足しているか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不足はしていないが、建替え等の施設更新は考えられます。 ・ 図の市営住宅用地は、市営住宅に限ったものではなく、中高層住宅のイメージで、民間デベロッパーによる開発も考えられます。市で実施するのであれば、市営住宅となる。 ・ なお、多世代の居住促進には公的な住宅は有効と考えます。
新居浜市福祉施設協議会 矢野 健吾氏	・ 現在地区内にある高齢者福祉施設は、住宅エリアに計画されているのか。
事務局	・ はい。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	・ JR貨物の見える公園とする案もあったと思うがどうか。
事務局	・ 貨物も含め電車の見える公園としても良いと考えます。
四国旅客鉄道(株) 総合企画本部担当部長 長戸 正二氏	・ 列車が好きなお方には魅力的。貨物の入れ替えがみられるのは四国では高松と新居浜だけ。観光資源までいかにしても考え方としてはある。
市民公募委員 近藤 直緒美氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供向けにも良い。電車の見える公園は非常に人気がある。日曜日にはお父さんも一緒に来られれば、消費にもいい。 ・
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園については、電車が見られる公園というコンセプトも入れてほしい。 ・ それをコンセプトに道路配置を見直しても良い。
新居浜工業高等専門学校 校長 迫原 修治氏	・ 新居浜駅は、現状では北側にしか出られない。橋上駅にするなど南側への直接的なアクセスは不可能か。
四国旅客鉄道(株) 総合企画本部担当部長 長戸 正二氏	・ 費用も含め、協議・調整が必要ではあるが、将来的には不可能ではないと思う。
新居浜工業高等専門学校 校長 迫原 修治氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ それによって計画の方向が大きく変わるのではないか。 ・ 自由通路はできているが、十分に利用されているかは疑問。
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	・ 以前から話はあったが、JR貨物用地もあって難しいと判断した。

市民公募委員 河端 友史氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンダーパスはできるのか。必要なのでは。道路が出来ることによって利便性が上がり、南北一体化で活性化される。
新居浜市農業員会 農地部会代理 篠原 修氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以前より議論してきたが、費用的な課題は大きい。
新居浜市農業協同組合 常務理事 曾我部 英敏氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通過交通が多く沿道にメリットが少ないことも課題。にぎわいにつながらず、通過だけになってしまう。代わりにハートネットワーク前の道路を拡幅する計画としている。 ・ なお、アンダーについても、将来的に可能性を残すため、事業に合わせて用地は確保するよう考えられている。
愛媛大学大学院教授 吉井 稔雄会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンダー分断要素でもある。駅周辺のにぎわいを考えると、現状では緑道の方が良いのではないか。
(一社)新居浜市観光協会 専務理事 鎌田 眞太郎氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共公益施設、子育て支援施設、市営住宅などを複合施設とできれば、公園の拡大、JA 用地の拡大が可能ではないか。 ・ JA さんには産直市などをしていただきたい。観光協会としては、フリーマーケットやマルシェなどにぎわいづくりを考えたい。特殊道路のエリアを使ってやってもいいと思う。
新居浜市商工会議所 観光町おこし委員会委員長 妹尾 次郎氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商工会議所としては 3 案をベースに内部で検討したいと考える。

以上